

令和 4 年度 学校教育目標

【小中一貫教育のテーマ】 **学力向上と自尊感情の涵養**

【校 訓】 **『豊かな心』**

【学校教育目標】 **「主体的な学び、（自己指導力の育成）」**

協働的な学び、（相互交流力の育成）」

課題を探究する力の育成」（探究する力の育成）」

自己指導力・・・生徒指導の三機能 自己肯定感・自己決定・共感的理解（学びに向かう力）
協働的な学び・・・共通の目的を達成するために、多様な他者がお互いの特性を認識・尊重（相互交流力） し合い対等な立場で、共通する課題の解決に向けて協力・協調する関係を通して学ぶこと。

探究する力・・・自ら課題を発見し、解決に導いていける能力

（課題を発見し情報を収集するための「知識」や「技能」、情報を整理・分析するための「思考力」「判断力」、他者と一緒に新たな価値を創造するための「多様性」「協調性」、そして積極的に取り組むための「主体性」が「探究する力」である。）

課題解決では、「課題設定」「情報の収集」（知識・技能）

「整理・分析」「まとめ・表現」（思考・判断・表現）

と 4 つのプロセスがある。この 4 つのプロセスの一連の学習の態度・習慣が（学びに向かう力、人間性等）である。

【目指す資質・能力】

1. **自己指導力** 自己肯定感 自己判断・決定力 共感的理解
2. **相互交流力** 協調性・調整力 表現力 コミュニケーション力 人権尊重 助け合い
3. **探究する力** 課題設定と解決力 情報選択・活用力 分析力 論理的思考力 忍耐力

【目指す生徒像】

生徒行動目標 **～人・時・学を大切にできる生徒～**

1. **自分を大切に、人を大切にできる生徒**

自己指導力（自己存在感）（共感的な人間関係）・**相互交流力**・人権尊重

2. **自ら学び、自ら律することができる生徒**（自己決定）

探究する力・論理的思考力・情報選択活用力 **自己指導力**（自己決定・判断力）・課題設定と解決力・忍耐力

3. **健康で心身ともに逞しい生徒**

自己指導力（自己存在感・自己決定・判断力）・**相互交流力**

4. **時間を計画的に、且つ、有意義に管理できる生徒**

自己指導力（自己存在感・自己決定・判断力）・**相互交流力**

【目指す教職員像】 **学校教育目標をマネジメントできる教職員～学び続ける職場～**

1. 松尾中学校の教職員としての自覚と責任のもと、教育目標の具現化を目指し、常に教育活動の改善を目指すとともに質的向上を図る教職員。
2. より良いワークライフバランスを考え、働き方改革を進める教職員。
3. 生徒・保護者と信頼関係を築き、意欲的かつ組織的に粘り強く教育活動を推進する教職員集団を目指す。

【目指す学校像】 **～生徒の未来に夢の種を蒔き・夢の育て方（の基礎基本）を学べる学校～**

1. 全ての生徒・教職員が未来に夢・希望・目標を持ち、主体的に学びに向い、自己実現のための基礎基本が学べる学校。（例えば、10年後20年後、なぜ、今の仕事（やりたいこと）をしているのか？と尋ねられた卒業生が、「実は、中学校で学んだ〇〇の授業が・〇〇先生の話が・〇〇な体験が、今の基（きっかけ）で、はじまりです。また、それを実現させるための基礎基本も中学校で教えてもらったおかげだ」と話してくれるような学校）
2. 生徒・教職員が計画（P）→実行（D）→評価・分析（C）→改善（A）→の考え方を活用して自身で律することを目指す学校。
3. 学校評価を活用して教育活動の改善を図り、学校と学校運営協議会が連携・協働しながら学校教育目標を推進する。
4. 学校の組織力を強化し、教育の質的向上を図る。
5. 生徒・保護者・地域から期待され信頼が得られる学校の創造を目指す。
6. 松尾中学校ブロック小中一貫教育のテーマ「学力向上と自尊感情の涵養」の実現のため、取組を推進する。



【校 訓】 『豊かな心』

多様性の中、将来自分でオーダーメイドの豊かな心を育めるよう
中学校教育の中で基礎基本を教育することを目指す。